

環境線量低減対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定	5月		6月				7月			8月			9月	備考			
				26	2	9	16	23	30	7	14	下	上	中	下	前		後		
放射線量低減		1. 敷地境界線量低減 ・低減対策の検討 ・敷地境界線量の評価	(実績) ・増設タンクの概要評価  (予定) ・増設タンクの詳細評価(～H25.8予定) ・地形(高低差)を考慮した評価(～H25.8予定)	検討・設計	増設タンクの詳細評価											固体廃棄物の低減対策の具体的なスケジュールについては、放射性廃棄物処理・処分に記載				
			(実績) ・正門警備員の常駐エリア線量低減作業及び構内車両駐車場整備(H24.12.10～4.30) ・正門警備員の常駐エリア線量率測定(除染終了後)(5.13) ・正門警備員の常駐エリア線量低減効果の評価(5.14～5.20) ・構外車両駐車場整備(H24.11～)  (予定) ・構外車両駐車場整備 ・構外車両駐車場線量率測定(除染終了後) ・構外車両駐車場線量低減効果の評価	検討・設計					線量低減効果の評価(構外車両駐車場)											
放射線量低減		2. 敷地内除染 ・段階的な除染	(実績) ・構外車両駐車場整備 ・構外車両駐車場線量率測定(除染終了後) ・構外車両駐車場線量低減効果の評価  (予定) ・構外車両駐車場整備(表土すきとり、路盤砕石敷設、アスファルト舗装等)	現場作業	構外車両駐車場整備(表土すきとり、路盤砕石敷設、アスファルト舗装等)				線量率測定											
				検討・設計	【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討(モニタリング強化、沈殿等による浄化方法)															
環境線量低減対策	汚染拡大防止	3. 海洋汚染拡大防止 ・遮水壁の構築 ・繊維状吸着材浄化装置の設置 ・浚深土の被覆 ・浄化方法の検討	(実績) 【遮水壁】鋼管矢板打設部の岩盤の先行削孔(6/20時点進捗率:89%) 鋼管矢板打設(6/20時点進捗率:20%) 【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 浄化装置の継続運転を実施(H23.6.13～H25.3.22) 海水中放射性物質濃度低減のための検討会設置(4/26:第1回開催、5/27:第2回開催) 3号機シルトフェンス内側繊維状吸着材浄化装置設置(H25.6.17) 【4m盤地下水対策】 4m盤汚染拡散範囲の調査(H25.6.17～) 1～2号機間護岸背後地盤改良等(H25.6.26～)  (予定) 【遮水壁】鋼管矢板打設部の岩盤の先行削孔(～H25.12予定) 鋼管矢板打設(～H26.3予定) 【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 検討会における告示濃度未滿に低減しない要因の検討(～H25.7予定) 【4m盤地下水対策】 4m盤汚染拡散範囲の調査(～H25.7未予定) 1～2号機間護岸背後地盤改良等(～H25.7未予定)	検討・設計	【海水浄化】検討会 告示濃度未滿に低減しない要因の検討											遮水壁完成はH26年度中目標				
			現場作業	3号機シルトフェンス内側繊維状吸着材浄化装置設置				4m盤汚染拡散範囲の調査			1～2号機間護岸背後地盤改良等			2～4号機間地下水調査						
評価		4. 環境影響評価 ・モニタリング ・傾向把握、効果評価	(実績) ・1～3号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定 ・敷地内におけるダスト濃度測定(毎週) ・降下物測定(月1回) ・港湾内、発電所近傍、沿岸海域モニタリング(毎日～月1回) ・20km圏内魚介類モニタリング(月1回11点) ・茨城県沖における海水採取(毎月) ・宮城県沖における海水採取(隔週)  (予定) ・1～3号機原子炉建屋放出量評価 ・敷地内におけるダスト濃度測定(毎週) ・降下物測定(月1回) ・港湾内、発電所近傍、沿岸海域モニタリング(毎日～月1回) ・20km圏内魚介類モニタリング(月1回11点) ・茨城県沖における海水採取(毎月) ・宮城県沖における海水採取(隔週)	検討・設計	1,2,3u放出量評価				1,2,3u放出量評価											
			現場作業	1u,2uR/B 3uR/B測定				敷地内ダスト測定			敷地内ダスト測定			降下物測定(1F,2F)			海水・海底土測定(発電所周辺、茨城県沖、宮城県沖)			20km圏内魚介類モニタリング